

【生命環境化学科<化学技術コース> 平成20年度(2008年度)入学用】

区分	必修	科目名	単位数	開講期	1年	2年	3年	4年	
一般教養科目	◎	教養基礎ゼミ	2	前	●				
	◎	科学技術史	2	前			●		
	○	思想と宗教 ※2	2	後		●			
	○	哲学 ※2	2	前		●			
			社会学	2	前	●			
			国際関係論	2	後	●			
			歴史	2	後	●			
			生活健康科学	2	休講	●			
			文化論	2	前	●			
			言語文化論Ⅰ(中国)	2	前	●			
			言語文化論Ⅱ(中国)	2	後	●			
			言語文化論Ⅰ(ドイツ)	2	前	●			
			言語文化論Ⅱ(ドイツ)	2	後	●			
			教育と社会	2	前	●			
			ボランティアの研究	2	後	●			
			スポーツ文化論	2	前		●		
			心理学	2	前		●		
			日本国憲法	2	後		●		
			経済学	2	後			●	
			経営学	2	前			●	
			小計(20科目)	40					
			日本事情Ⅰ ※1	2	休講	●			
			日本事情Ⅱ ※1	2	休講	●			
			日本経済Ⅰ ※1	2	前	●			
			日本経済Ⅱ ※1	2	後	●			
			日本語Ⅰ ※1	2	前	●			
			日本語Ⅱ ※1	2	後	●			
			小計(6科目)	12					
	外国語科目	◎	英語Ⅰ	1	前	●			
		◎	英語Ⅱ	1	後	●			
		◎	英語Ⅲ	1	前		●		
		◎	英語Ⅳ	1	後		●		
		◎	英語演習Ⅰ	1	前	●			
		◎	英語演習Ⅱ	1	後	●			
		◎	英語演習Ⅲ	1	前		●		
◎		英語演習Ⅳ	1	後		●			
◎		コミュニケーション英語Ⅰ(J)	2	前			●		
◎		コミュニケーション英語Ⅱ(J)	2	後			●		
△		TOEIC初級Ⅰ	1	前			●		
△		TOEIC初級Ⅱ	1	後			●		
△		TOEIC中級Ⅰ	1	前				●	
△		TOEIC中級Ⅱ	1	後				●	
	小計(14科目)	16							
数学系科目	○	基礎線形代数 ※3	2	前	●				
		基礎線形代数演習	2	前	●				
	○	応用線形代数 ※3	2	後	●				
		応用線形代数演習	2	後	●				
	○	微分学 ※3	2	前	●				
		微分学演習	2	前	●				
	○	積分学 ※3	2	後	●				
		積分学演習	2	後	●				
	○	確率統計学 ※3	2	前		●			
	○	微分方程式(J) ※3	2	後		●			
	小計(10科目)	20							
共通基礎科目	◎	基礎化学実験	2	前	後	●			
	◎	基礎化学演習	1	前	後	●			
	◎	展開化学	2	後	●				
	◎	展開化学演習	1	後	●				
	◎	ライフサイエンス	2	前	後	●			
	○	基礎物理実験 ※4	2	前	後	●			
	○	生物学実験 ※4	2	前		●			
	○	基礎化学計算 ※3	2	後	●				
		基礎生物学	2	前	後	●			
		生物学	2	後	●				
		基礎物理学	2	前	後	●			
		物理学Ⅰ	2	後	●				
		物理学Ⅱ(J)	2	前		●			
		物理学演習Ⅰ	1	後	●				
		物理学演習Ⅱ(J)	1	前		●			
		地学	2	後	●				
		地学実験	2	後	●				
		地球科学	2	前		●			
	小計(18科目)	32							

区分	必修	科目名	単位数	開講期	1年	2年	3年	4年
生命環境化学専門科目	◎	生命環境化学特論	2	前	●			
	◎	分析化学Ⅰ(J)	2	前		●		
	◎	分析化学Ⅱ(J)	2	後		●		
	◎	機器分析Ⅰ(J)	2	前			●	
	◎	機器分析Ⅱ(J)	2	後			●	
	◎	技術者倫理(J)	2	前			●	
	◎	コンピュータ実習Ⅰ	2	前	●			
	◎	コンピュータ実習Ⅱ	2	後	●			
	◎	生命環境化学基礎実験Ⅰ(J)	2	前		●		
	◎	生命環境化学基礎実験Ⅱ(J)	2	後		●		
	◎	生命環境化学専門実験Ⅰ(J)	2	前			●	
	◎	生命環境化学専門実験Ⅱ(J)	2	後			●	
	◎	生命環境化学ゼミ(J)	2	後			●	
	◎	生命環境化学調査研究(J) ※12	2	前				●
	◎	卒業研究(J) ※12	4	後				●
	○	有機化学Ⅰ(J) ※5	2	前		●		
	○	有機化学Ⅱ(J) ※5	2	後		●		
	○	有機化学Ⅲ(J) ※5	2	前			●	
	○	有機化学Ⅳ(J) ※5	2	後			●	
	○	有機化学演習Ⅰ(J) ※5	1	前		●		
	○	有機化学演習Ⅱ(J) ※5	1	後		●		
	○	物理化学Ⅰ(J) ※6	2	前		●		
	○	物理化学Ⅱ(J) ※6	2	後		●		
	○	物理化学Ⅲ(J) ※6	2	前			●	
	○	物理化学Ⅳ(J) ※6	2	後			●	
	○	物理化学演習Ⅰ(J) ※6	1	前		●		
	○	物理化学演習Ⅱ(J) ※6	1	後		●		
	○	無機化学Ⅰ(J) ※7	2	前		●		
	○	無機化学Ⅱ(J) ※7	2	後		●		
	○	無機化学Ⅲ(J) ※7	2	前			●	
	○	無機化学Ⅳ(J) ※7	2	後			●	
	○	生化学Ⅰ(J) ※8	2	前		●		
	○	生化学Ⅱ(J) ※8	2	後		●		
	○	生化学Ⅲ(J) ※8	2	前			●	
	○	生物工学(J) ※8	2	後			●	
	○	化学工学Ⅰ(J) ※9	2	前		●		
	○	化学工学Ⅱ(J) ※9	2	後		●		
	○	化学工学Ⅲ(J) ※9	2	前			●	
	○	環境安全論(J) ※10	2	前			●	
	○	安全工学(J) ※10	2	前			●	
	○	知的所有権(J) ※10	2	前			●	
		コンピュータ化学Ⅰ(J) ※11	2	前		●		
		コンピュータ化学Ⅱ(J) ※11	2	後		●		
		インターンシップ(J)	2	前			●	
		材料科学(J)	2	前			●	
		数値計算法(J)	2	後			●	
	小計(46科目)	90						

《平成22年度版学生便覧》

- (注記1) 必修欄の◎印は、必修科目を示す。
- (注記2) 必修欄の○印は、選択必修科目を示す。
- (注記3) 必修欄の△印は、自由単位の科目を示す。
- (注記4) (J)が付いている授業科目は、化学技術コースの履修科目を示す。
- (注記5) ※1は、留学生の履修科目を示す。
- (注記6) ※2の選択必修科目のうち、計2単位の取得を必修とする。
- (注記7) ※3の選択必修科目のうち、計2単位の取得を必修とする。
- (注記8) ※4の選択必修科目のうち、計2単位の取得を必修とする。
- (注記9) ※5の選択必修科目のうち、計8単位の取得を必修とする。
- (注記10) ※6の選択必修科目のうち、計8単位の取得を必修とする。
- (注記11) ※7の選択必修科目(計8単位)、または※8の選択必修科目(計8単位)のいずれかの取得を必修とする。
- (注記12) ※9の選択必修科目(計6単位)の取得を必修とする。ただし、※6の選択必修科目の全10単位を取得した場合、そのうちの2単位を※9の選択必修科目の履修単位(2単位)に替えることができる。
- (注記13) ※10の選択必修科目のうち、計2単位の取得を必修とする。
- (注記14) ※11の科目は、必修ではないが、JABEEに関わる教育目標達成の観点から修得することが望ましい。
- (注記15) ※12の卒業研究(J) ※12の履修は、生命環境化学調査研究(J) ※12の修得を条件とする。

◇生命環境化学科「化学技術コース」における進級・卒業要件は、次のとおりです。

【生命環境化学科<化学技術コース> 平成20年度(2008年度)入学者用】

区 分		2年への進級	3年への進級	4年への進級	卒 業
一般共通科目	◎必修	2学年に進級するためには、一般共通科目・共通基礎科目及び専門科目に関して、自由単位を除き、 30単位以上 を修得していなければなりません。	3学年に進級するためには、一般共通科目・共通基礎科目及び専門科目に関して、自由単位を除き、 70単位以上 を修得していなければなりません。	16 単位	16 単位
	○選択必修			2 単位	2 単位
	選 択			8 単位	8 単位
	小 計			26 単位	26 単位
共通基礎科目	◎必修	2学年に進級するためには、一般共通科目・共通基礎科目及び専門科目に関して、自由単位を除き、 30単位以上 を修得していなければなりません。	3学年に進級するためには、一般共通科目・共通基礎科目及び専門科目に関して、自由単位を除き、 70単位以上 を修得していなければなりません。	8 単位	8 単位
	○選択必修			4 単位	4 単位
	選 択			16 単位	16 単位
	小 計			28 単位	28 単位
専 門 科 目	◎必修	2学年に進級するためには、一般共通科目・共通基礎科目及び専門科目に関して、自由単位を除き、 30単位以上 を修得していなければなりません。	3学年に進級するためには、一般共通科目・共通基礎科目及び専門科目に関して、自由単位を除き、 70単位以上 を修得していなければなりません。	※ 52単位	32 単位
	○選択必修				32 単位
	選 択				6 単位
	小 計			52 単位	70 単位
合 計		30 単位	70 単位	106 単位	124 単位

<履修上限について>

◇1年間に履修できる単位数の上限は、50単位とする。

但し、教職科目、インターンシップ(J)及び科目に(再)の付く再履修科目は、履修上限に含めない。

<自由単位について>

◇各学年の進級及び卒業に必要な単位数のなかには、自由単位を含めることができない。

自由単位は、次のとおり、各教育課程に規定した単位数を超えて修得した単位のことをいう。

- ①一般共通科目において、必修16単位、選択必修2単位を含め、26単位を超えて修得した単位。
- ②共通基礎科目において、必修8単位、選択必修4単位を含め、28単位を超えて修得した単位。
- ③教職科目にて修得した単位。

<振替加算する単位について>

◇一般共通科目の選択必修科目から2単位を超えて修得した単位は、選択科目に振替加算する。

◇共通基礎科目の選択必修科目から4単位を超えて修得した単位は、選択科目に振替加算する。

◇専門科目の選択必修科目から32単位を超えて修得した単位は、選択科目に振替加算する。

<進級及び卒業判定について>

◇2年への進級は、休学期間を除き、1年以上在籍している1年の学生を対象とする。

◇3年への進級は、休学期間を除き、1年以上在籍している2年の学生を対象とする。

◇4年への進級は、休学期間を除き、1年以上在籍している3年の学生を対象とする。

◇卒業は、休学期間を除いて4年以上(8年以内)在籍し、卒業研究を修了している4年の学生を対象とする。

卒業には、学費を全納していなければならない。

<4年への進級要件(※52単位)について>

◇4年へ進級するためには、専門科目に関して、「コンピュータ実習Ⅰ・Ⅱ」、「生命環境化学特論」、「生命環境化学基礎実験Ⅰ(J)・Ⅱ(J)」、「生命環境化学専門実験Ⅰ(J)・Ⅱ(J)」、「生命環境化学ゼミ(J)」の計16単位を含めた、52単位を修得していなければならない。

<早期卒業について>

◇早期卒業については、早期卒業の認定基準を満たしていなければならない。

<留年生の復級について>

◇留年した学生が留め置かれた学年で、自由単位を除き、所定の単位を修得した場合は、教授会の議をへて該当学年への進級を認める。